



wakaba

通信

わかば



URL : <https://www.homewakaba.com>

「これからもお元気で」

利用者の皆様と一緒にお祝いしました。

短期入所生活介護 あつとほ一む若葉



地域をつなぐ場に



国際医療福祉専門学校との交流

健康と笑顔が交わる 地域のカフェ

町内の住民が集まり、介護予防のための活動や気兼ねなくおしゃべりを楽しむカフェが、6月に再開しました。

あつとほーむ若葉では、従来の北大呑地区に加えて南大呑地区からもご希望をいただき、各地区と連携しながら、毎月交互に開催しています。

カフェでは、石川県復興リハビリテーション事業七尾市担当の公立能登総合病院 織平理学療法士や、国際医療福祉専門学校七尾校などのご協力で、体力測定や歩行測定、筋力を維持するためのエクササイズを実施するなど、多彩な企画を実施しています。

ケーキやドリンクバーを楽しみながら自由におしゃべりをしたり、お昼にはお弁当をご用意しています。

また、当施設の送迎付きで、ご希望があれば帰りにショッピングモールでお買い物することも可能です。

カフェの活動が地域のつながりを深め、心身の健康を支える場となり、皆さんの「笑顔の輪」を広げるお手伝いができればと思います。

あつとほーむ若葉での開催スケジュール

北大呑カフェ(偶数月)、南大呑カフェ(奇数月)



織平PTによる歩行測定の様子

元ウィーンフィル管弦楽団 マリオ・カルヴァン様 ヴィオラコンサート

優美な音色に感動

5月18日、元ウィーンフィルハーモニー管弦楽団のマリオ・カルヴァン様によるヴィオラ演奏と、医師の白川妙子様によるピアノ伴奏を楽しむ特別なコンサートが開催されました。

能登半島に住む皆様に笑顔をお届けしたいという心温まる思いと、美しいウィーンの音色が響き渡り、参加者の皆様はもちろん、職員一同も感動のひと時を過ごしました。すばらしい時間をどうもありがとうございました！



ケアの質を 高める取り組み

特別養護老人ホーム
養護老人ホーム
あつとほーむ若葉

あつとほーむ若葉では、皆様に安心して気持ちよく暮らしていただける環境を目指して、業務改善委員会を設けています。この委員会では、サービス手順の評価や見直しを定期的に行っています。

委員会では、各部署の実技を評価し、業務マニュアルが適切に実践され、標準的なケアが行き届いているかをチェックします。14項目に分けて評価し、ケアの質を向上させる取り組みを進めています。

評価結果に基づき、個別指導や研修を通じて教育を行い、再評価を実施することで、継続的な改善を図っています。さらに、その過程で指導方法そのものを見直すこともあります。

委員会の活動は、高品質な介護の指針ともなっており

り、継続的なサービス向上のシステムとなっています。

また、特別養護老人ホームでは、国が推奨する「介護プロフェツショナルキャリアア段位制度」にも取り組んでいます。資格を持つ評価者（アセツサー）が、介護技術・利用者視点・感染症や事故対応など項目ごとにレベル評価を行い、審査機関に認定申請をします。これにより、根拠ある丁寧な介護の提供と、職員の自信・指導力の向上につながっています。

このように、統一したケアを基盤に置きながら、お一人おひとりの体調や状況に合わせて多職種で柔軟に対応できるよう連携に努めています。これからも利用者さんに喜ばれ、毎日が笑顔に包まれるような介護を目指していきます。

地域をつなぐ場に／健康と笑顔が交わる地域のカフェ／ヴィオラコンサート／ケアの質を高める取り組み

地域資源の活用で広がる 安心の暮らし

年々、一人暮らしの高齢者や高齢夫婦が増えていると感じていましたが、能登半島地震の影響で、その傾向がさらに進んでいるように思います。

生活の中で、多くの方が抱える悩みの一つが、高齢者の移動手段です。

車社会である七尾市では、買い物や病院への通院など、日々の生活に車が欠かせませんが、病気やケガで運転が難しくなることがあります。そのような時、ケアマネジャーの立場から「介護タクシー」をお勧めしています。

介護タクシーは、乗り降りがしやすい車両を使用し、車いすも無料で提供してくれます。事業者によっては、買い物の際、自宅まで迎えに来て、店内での買い物にも付き添ってもらえます。通院時には、送迎だけでなく、必要であれば病院の受付や、院内の移動も付き添ってくれるので安心です。ま

居宅介護支援事業所 あっとほーむ若葉

た、お墓参りへの同行も対応しています。介護認定を受けている方の中には、介護タクシーを活用して金沢市の病院を受診したり、奥能登方面へお墓参りに行ったりする方もいらっしゃいます。24時間対応が可能な事業者もあり、多くの利用者さんに喜ばれています。

今後もさまざまなサービスを活用し、皆様が安心して豊かな生活を送れるよう支援していききたいと思います。



個別外出支援による 地元とのつながり

養護老人ホームあっとほーむ若葉

4月から、外出機会が少ない利用者さんのご希望をお聞きし、個別に外出支援を行っています。

今回は、「能登半島地震で被害にあった自宅を見に行きたい」という願いを受け、門前町へお出かけしてきました。

ずっと気がかりだったご自宅を直接目にされた際、地震で押しつぶされた1階や、幼い頃から生活してきた街の変わり果てた姿に、言葉を失われていました。

その後、総持寺を散策したり、行きつけだったお店を訪れました。残念ながら閉店していましたが、「身体が不自由になったことで自宅を見に行くことはない」と諦めかけていた」と仰っていたことから、この企画をとて



も楽しみにされていたことが伺えました。また、偶然ご近所の方と再会し、近況を語り合う嬉しいひとときを過ごされました。

皆様が希望を持って生活できるよう、これからも心に寄り添って支援を続けていきたいと思います。

心に残る特別な誕生日会を届けたい あっとほーむレガール



お一人おひとりにとって「魅力的な誕生日会」をお届けするため、様々な工夫を凝らしています。大切な誕生日を華やかで心温まるひと時にするために、記念となるよう写真撮影を行っています。

特別感あふれる装い

女性にはお化粧品や華やかな衣装を、男性にはネクタイやジャケット、ハットでエレガントな装いを提供。若い頃の輝きを思い出し、素敵な雰囲気にもまれて会を迎えられるよう演出しています。

現在の記録をギフトに

特別な記念として、写真とともに手形をプレゼントしています。現在のご自分の手形を見た利用者さんからは「こんなでかい手やった」と感慨深い笑顔がみられるなど多くの方に好評です。

心に寄り添うリクエストメニュー

誕生日を迎えられる方にリクエストを伺い、特別な昼食メニューを提供。心のこもったお祝いの食事をお届けしています。

あっとほーむレガールでの誕生日会が思い出深いひと時となるよう、これからも利用者さんやご家族に喜ばれる時間をお届けしてまいります。



つながる地域交流

あっとほーむコモド



あっとほーむコモドは、通い・泊り・訪問サービスを一体で提供する地域密着型の施設です。地域の一員として、地域貢献を目指した取り組みを行っています。

6月には交流イベントを開催し、中国出身の職員による中華料理教室を実施しました。地域の方5名と利用者さんが一緒に餃子などの中華料理を作

り、特に皮から作ったモチモチの餃子が好評でした。このイベントは、地域の方々に利用者さんとふれあひ、日常を知っていただける貴重な機会ともなりました。

一方で、地域の民生委員の皆様が、畑や花壇に土を提供して下さり、季節の花を植えるなどのボランティア活動をして下さっ

ています。花壇を彩る美しい花々を見て、「きれいやねえ」と微笑まれる利用者さんの笑顔にとっても癒されています。

こうした交流を通じて情報交換を行い、地域連携を深めることで、地域福祉の向上や地域づくりに貢献していきたいです。

デイサービスで充実した時間をお過ごし頂くための取り組み

心地よい過ごし方を大切に あつとほ一むイースト

日々のレクリエーションに加え、お一人おひとりの得意なことや、趣味に寄り添った個別ケアを大切にしています。

例えば畑仕事に情熱を注がれてきた方には、じゃがいもの収穫を楽しんでいただいています。

華道を教え、水墨画をたしなまれていた多才な方には、館内に飾る

季節の壁画を制作いただくなど、アートの才能を発揮していただいています。

裁縫に携わってこられた方は、「手先を動かさないと鈍っちゃうわ」というお言葉から、手提げバッグや、きんちゃく袋を製作頂いています。

また、習字や歌などをお楽しみいただけるグループ活動も用意しており、和やかな交流の場となっています。

イーストでの時間がより楽しく充実したものとなり、笑顔が増えるよう、お一人おひとりの思いに応えながら支援してまいります。



クラブ活動で活力を あつとほ一むウエスト

皆さまが楽しみに通って下さるよう、新たにクラブ活動を始めました。現在5つのクラブがあります。この活動を通じて、交流が深まり、目的を持つことで生活に自主性が生まれるよう取り組んでいます。

クッキングクラブでは、おやつ作りに取り組み、手際の良さに毎回驚いています。また、ハンドメイドクラブでは、針仕事はお手の物で、その腕前は流石です。

工作クラブでは、大きなレクリエーション用品を製作し、それを用いて大会を開催するなど、大いに盛り上がっています。

また、一度の参加人数を少なく設定しているため、職員と利用者さんお一人おひとりとの関わりが深まり、毎回笑顔あふれる活動となっています。

困っている方がいればすぐにお手伝いできるので、「やってみたいけれど、できるかな」と不安に思われている方も気軽に参加できる雰囲気です。

さらに、クラブ活動以外にも「癒し処～西往来店～」という場をご用意しています。職員が利用者さんにマッサージを行う、大人気の企画です。マッサージを受けた後はリラックスした表情をされており、職員からも「私も予約したい」という声上がるほどです。

少人数でじっくりと関わる事ができるクラブ活動の時間をこれからも大切に、笑顔がさらに増えるよう、取り組んでまいります。



利用者様の歴史インタビュー

特別養護老人ホーム
あつとほ一む若葉



清水美栄子様

昭和13年5月14日 87歳
三島町に生まれ、昭和37年にご主人と出会い、2人の息子さんに恵まれました。

ご主人との思い出で一番心に残っている事を教えてください。

誕生日に結婚50周年のお祝いを兼ねて北海道旅行に行つた。札幌で泊まったホテルの人がオルゴールくれてん。それが思い出やね。あとは、主人のパーティーやね。大きな規模やったわ。偉い人がたくさん来てくれて楽しかったわ。

素敵な思い出ですね！子育ての思い出をお聞かせ下さい。

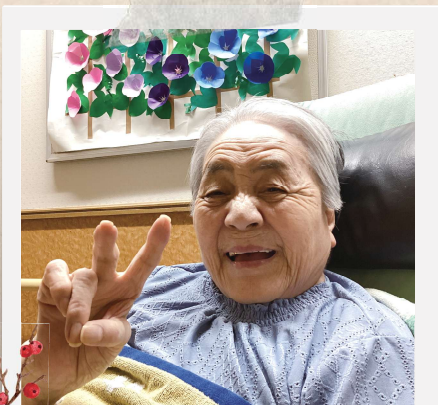
長男の身体が弱く、小学4年生になるまで、年に1回6月か12月位に入院してたね。でも中学・高校になると元気になって、小松の航空自衛隊に入ったわ。

元気に成長されて良かったですね！では、これからの思い出についてお聞かせ下さい。

1日1日を大事にして、感謝して生きたいね。あつとほ一むに主人が面会に来た時は、主人と話した内容をいつも心にとめてるげん。手が治つたら好きな編み物やパッチワークをしたいし、昔秋田犬を飼っていたから、もう一回犬を飼ってみたいね。

とても楽しそうに笑顔でお話して下さいました。清水様。働いていた頃は、先輩のためにカーディガンやセーターを編んだり、パッチワークをして、お孫さん4人にベッドカバーをプレゼントされたそうです。インタビューを通じて愛情深いお人柄が伝わってきました。お答え頂き、どうもありがとうございます。

フォトアルバム



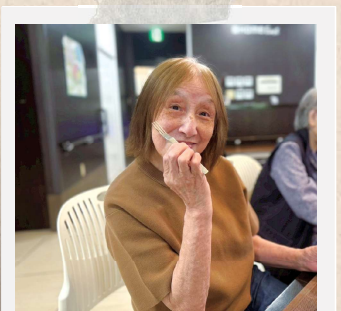
特別養護老人ホームあつとほ一む若葉
「朝顔と一緒に」



養護老人ホームあつとほ一む若葉
「喫茶店でスイーツ」



あつとほ一むウエスト
「空まで届け！」



あつとほ一むイースト
「キュートな笑顔」



あつとほ一むレガール
「テラスで喫茶」

デイサービスで充実した時間をお過ごし頂くための取り組み／心地よい過ごし方を大切に／クラブ活動で活力を／利用者様の歴史インタビュー／フォトアルバム

ステージ披露・オンライン交流

利用者の皆様との温かいふれあいの時間をありがとうございました。

飯川天狗太鼓	様		
こめりーず	様		
鈴英会	様		
袖ヶ江みなとこども園	様		
東みなとこども園	様		
七尾まだら会	様		
七尾民謡会	様		
藤本流三味線	様		
マリオ・カルヴァン	様		
白川 妙子	様	角間 明美	様
伊豆 清美	様	佐波恵美子	様
坂下美智代	様	橋本 廣子	様
平 和美	様	三原 藤子	様
湊谷世津子	様	山崎 敏枝	様
山崎 孝弘	様		
柳下 睦美	様		

ご寄付頂き
ありがとうございます

久徳 一郎 様

令和7年1月～7月末まで

心温まるご芳志を賜り、
誠にありがとうございます。
心より感謝申し上げます。

貴重なご意見を
ありがとうございます

ご家族より

救急搬送の連絡を受け、病院へ向かったが「搬送されていない」と言われた。確認すると、かかりつけ病院と違う病院に搬送されていた。

また、ご家族は搬送された方をA氏と
思っていたが実際はB氏であった。複
数名利用されている状況下で、どちら
が搬送されるのか正確に伝わっていな
かった。

改善結果

搬送先の間違いについてお詫び申し上
げるとともに、誤解を招く伝え方につ
いて謝罪しました。

ご家族が複数名利用されている方には
特に注意するとともに、今後電話で
説明を行う際は、氏名・状況・搬送先
等一つ一つ確認しながら進めていく事
を職員に周知致しました。

担当ケアマネより

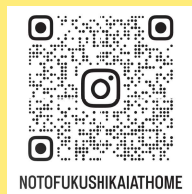
送迎時に「体重が減っています。自宅で
ちゃんとご飯を食べていますか」と言
われた。気を付けているのに、何もして
いないように言われてショックだった
と、ご家族より連絡があった。

改善結果

利用者様の最近の様子を確認
するための質問が、ご家族に誤
解を招く言い方になってしまっ
たことをお詫びし、今後はご家
族に連絡事項がある場合は、担
当ケアマネージャーを通じてお
伝えし、情報共有する事としま
した。そして、ご家族への言葉か
けは十分配慮するよう職員に周
知致しました。

令和7年1月～7月末まで

各施設の日々の出来事やとりくみ
を投稿しています。ぜひ、フォローを
お願いします



InstagramQRコード

作成・編集 広報委員会

小山 真季	今田 京子
岡崎希乃花	小坂 葉菜
受川 佳奈	赤坂真理子
島田 妙子	津梅 志穂
近間 育滋	谷 希

七尾市在宅介護支援センター あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8713 FAX.0767-53-8717

通所介護 デイサービスセンター あっとほーむイースト
TEL.0767-53-6690 FAX.0767-53-6691

通所介護 デイサービスセンター あっとほーむウエスト
TEL.0767-54-0477 FAX.0767-54-0551

小規模多機能型居宅介護施設 あっとほーむコモド
TEL.0767-59-1290 FAX.0767-59-1291

小規模多機能型居宅介護施設 サービス付き高齢者向け住宅 あっとほーむレガール
TEL.0767-53-0071 FAX.0767-53-0072

介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8701 FAX.0767-53-8715

養護老人ホーム あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8702 FAX.0767-53-8716

短期入所生活介護 特別養護老人ホーム あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8701 FAX.0767-53-8715

居宅介護支援事業所 あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8703 FAX.0767-53-8718

訪問介護 ヘルパーステーション あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8704 FAX.0767-53-8718